

## 総務委員会・

### 分科会での主なQ&A

3/6 開催  
付託議案 7件  
請願 1件

#### DX推進事業について

**Q** AI議事録作成ツール導入の効果は？

**A** 議事録作成業務については、これまで職員が録音データを聞き返しながら手作業で行っていたため、多大な時間と労力を要していたが、作業の自動化により、所要時間を50パーセントから70パーセント程度削減することができると考えている。

#### 非常備消防費について

**Q** 西条市消防団条例に定める消防団員の定数に対する充足率は？また、大保木分団の団員数は15人となり、高齢化が進んでいると思うが、今後の体制をどのように考えているのか？

**A** 令和8年3月1日現在で、定数1千673人に対し、実員が1千382人で、充足率は82・6パーセントである。また、令和8年度に消防団員定数の適正化を実施することとし、大保木分団については、現在、氷見分団との統合に向け、消防団幹部及び両分団の副分团长以上で協議を行っているところである。

## 福祉文教委員会・

### 分科会での主なQ&A

3/6 開催  
付託議案 16件

#### 神戸小学校施設長寿命化事業について

**Q** 既にSRF工法により耐震補強工事を行っているにもかかわらず、今回、国の定める耐震基準を満たすための改修工事を行うこととしているが、これまでに行った耐震化対応と重複するのではないかと？

**A** 東日本大震災などによる学校施設への被害がある中で、本市では子どもたちの安全を早期に確保するため、国の定める耐震基準を満たす工事よりも経費が安く、工期を短縮することができるの理由から、SRF工法により耐震補強工事を行ったものである。一方、国の補助金を活用し、施設の長寿命化を図るには、国の定める耐震基準を満たす必要があるため、今回、増設壁などの工法による工事を行うことで、更に耐震性を高めることとしている。

#### SRF工法とは

耐震補強工事の工法の一つで、ベルト状のポリエステル繊維を包帯状に柱に巻き付け、柱を補強することによって直方向に潰れないようにする工法です。



神戸小学校の現地調査

## 産業建設委員会・

### 分科会での主なQ&A

3/9 開催  
付託議案 9件

#### 西条市企業立地促進条例の一部を改正する条例について

**Q** 今回の条例改正に合わせて西条市企業立地促進条例施行規則の改正を行い、奨励措置の対象事業者に、新たに農畜産物処理加工施設で行う業を追加した理由は？

**A** 一次産品をそのまま出荷するのではなく、市内で付加価値を付けて出荷できる加工施設などを、農業都市である本市に積極的に誘致することを目的に追加するものである。

#### 森林整備基金積立金について

**Q** 森林整備基金の基金残高及び今後の運用方針は？

**A** 令和6年度末時点の基金残高は7千391万8千円である。国からは基金が積み上げられないように指導を受けていることから、森林経営管理推進事業などを積極的に推進することで、基金残高を減少させていく運用をしたい。なお、今後は毎年1億円前後の森林環境譲与税収入が見込まれることから、同額の収支運用を考えている。